資料番号	10

令和８年 11 月 19 日

課　名	地域政策局国際課	商工労働局産業人材課	商工労働局県内投資促進課
担当者	担当課長(平和推進担当)山本	課長　船石	海外ビジネス担当監 松田
内　線	2365	3416	3381

インド・バングラデシュ訪問の結果について

１　要旨・目的

（１）タミル・ナドゥ州と連携し、現地大学生を対象に、日本語等教育から県内就職までを一体的に支援する「ひろしまアカデミー」構想を州立アンナ大学で公表するとともに、県内企業が参加する広島ジョブフェアを開催した。

（２）あわせて、同州政府等と人材分野の連携促進に向けた意見交換を行った。

（３）令和７年度に州首相が広島に来訪されるなど連携を深めているテランガナ州政府において、同州と本県の連携促進に向けた意見交換を行った。

（４）広島の原爆や平和をテーマとした「Hiroshima Day」などの取組を内外に発信しているバングラデシュを訪問し、平和を通じた交流や経済・人材に関する現地の状況の調査を行った。

２　日程

日付	内容	場所
10 月7日(水) ～8日(木)	移動(出国)	東京
10 月9日(金)	タミル・ナドゥ州高等教育大臣・産業省次官との面談 タミル・ナドゥ州議会議長との面談	チェンナイ
	ひろしまアカデミー構想公表 広島ジョブフェア 住友商事(現地法人)訪問	
10 月 10 日(土)	広島ジョブフェア	ハイデラバード
	移動(チェンナイ→ハイデラバード)	
10 月 11 日(日)	三次市・ハイデラバード市友好都市交流 20 周年式典	
10 月 12 日(月)	テランガナ州議会議長との面談 テランガナ州技能・人材育成・知識研修推進・鉱業・地質担当大臣との面談 テランガナ州政府機関(T-Hub 等)訪問	
10 月 13 日(火)	移動(ハイデラバード→ダッカ)	ダッカ
	在バングラデシュ日本国大使館訪問	
10 月 14 日(水)	Liberation War Museum 訪問 JETRO ダッカ事務所訪問	
10 月 15 日(木)	移動(帰国)	ダッカ 東京

※１　上記について、現地での行程が異なる一部を除き、広島県議会訪問団も同行した。

※２　10 月 11 日の行程については、三次市も同行した。

３　結果

（１）タミル・ナドゥ州政府・州議会との意見交換

10 月９日（金）にタミル・ナドゥ州政府及び州議会を訪問し、ビィスワナタン高等教育大臣、ビジャヤクマール産業省主席次官、プラバカール州議会議長と会談を行った。

会議では、経済や人材など幅広い分野における広島県と同州との交流促進や、日本語等教育から県内就職までを一体的に支援するひろしまアカデミーの連携について意見交換を実施した。高等教育大臣とは、ひろしまアカデミー構築に向け、現地への日本語学習支援の具体的な仕組みや実施方法などについて議論し、今後も定期的に協議を行うこととした。

（２）ひろしまアカデミー構想公表

10 月９日（金）にアンナ大学内で日本語等教育から県内就職までを一体的に支援するひろしまアカデミー構想を公表し、今後の県内企業と現地大学生とのマッチング機会の拡大を図った。

公表式は、吉松副知事、中本議長をはじめとした広島県議会インド訪問団の５名、アンナ大学クマレサン事務局長ほか関係者並びに在チェンナイ日本国総領事館の髙橋総領事立ち会いのもと行われた。

公表式終了後には、吉松副知事及び広島県議会インド訪問団がアンナ大学クマレサン事務局長ほか関係者、タミル・ナドゥ州スキルデベロップメントコーポレーションなどと会談し、ひろしまアカデミーの構築に向けた今後の協力体制等について意見交換を実施した。

（３）広島ジョブフェア

ひろしまアカデミー構想公表にあわせて、10 月９日及び 10 日に県内企業９社が参加する広島ジョブフェアを実施した。１日目は、インドの学生約 500 名を対象に県内企業を知ってもらうための企業説明会を行い、２日目は、企業が求める職種や学生の専攻等を踏まえて事前に選抜した 53 名と個別面談を行った。

個別面談を踏まえ、県内企業５社が、学生 21 名について、今後の選考やインターンシップ受入を検討するなど、採用に向けた取組が進められている。

【参加企業からのコメント】
- 学生の真面目さや就業への熱意を評価。
- 現地で学生と直接面談し、実際の日本語での会話力を確認する重要性を実感した。

【参加学生からのコメント】
- 日本の企業に就職をしたいという気持ちが高まり、日本語をこれから学習したいという思いが強くなった。そのような勉強する機会を構築してもらいたい。
- 日本の企業の話を聞ける機会に参加できてよかった。ぜひこういう機会を増やしていただきたい。



ひろしまアカデミー構想公表式



広島ジョブフェア（企業説明会の様子）

（４）三次市・ハイデラバード市友好都市交流 20 周年式典

10 月 11 日（日）、吉松副知事、中本議長、三次市の山崎副市長のほか、テランガナ州のヴィヴェック・ヴェンカツワミー技能･人材育成･知識研修推進･鉱業･地質担当大臣、ガッダム・プラサド・クマール州立法議会議長、在チェンナイ日本国総領事館の髙橋総領事などが参列。式典は日印文化交流イベント「Japan Festival」の一部として開催され、数百名の聴衆（同 Festival の入場者数は約２万名）に向けて、両市の交流の歴史や成果が紹介されたほか、国際交流の意義深さや、文化や観光、人材分野などでの更なる交流強化に向けた協力について、日印双方から情報発信した。

（５）テランガナ州政府・州議会との意見交換

10 月 12 日（月）、テランガナ州議会を表敬訪問し、グッタ・スケンデル・レッディ立法評議会議長、ガッダム・プラサド・クマール立法議会議長と技術・経済分野等の相互連携および議会活動に関して意見交換を実施した。

また、ヴィヴェック・ヴェンカツワミー技能･人材育成･知識研修推進･鉱業･地質担当大臣ほか州政府関係者との会談では、広島県とテランガナ州双方の関心事項や課題を共有するとともに、経済分野を中心とした連携の可能性について協議を行った。

あわせて、インド最大級のスタートアップ支援施設「T-hub」などを視察し、同州におけるスタートアップエコシステム形成などの取組について理解を深めた。



友好都市交流 20 周年式典



テランガナ州議会との会談

４　今後の取組

（１）ひろしまアカデミーについては、令和９年の本格実施に向けて、ジョブフェアの実施結果を踏まえて、アンナ大学などの関係者と連携して取組を進める。

（２）ジョブフェア参加企業に対して、在チェンナイ日本国総領事館や JETRO などの関係機関と連携しながら、採用に向けたフォローアップを行う。

（３）タミル・ナドゥ州とは、経済交流の推進にかかる覚書（平成 22 年締結・令和５年再締結）に基づき引き続き連携し、ひろしまアカデミーをはじめとする人材交流や県内企業の現地進出支援など、取組を着実に進めていく。
テランガナ州とは、今回の訪問を通じて構築した関係を維持して経済分野を中心に情報共有等を図り、連携に向けて協議する。

５　予算（一部国庫）

22,921 千円（業務委託料、出張旅費等）

６　参考

（1）広島ジョブフェア参加企業

NO.	企業名	所在地	業種
1	コベルコ建機株式会社	広島市	製造業
2	サティヤムベンチャージャパン株式会社	広島市	学術研究、専門・技術サービス業
3	株式会社サンウェル	広島市	学術研究、専門・技術サービス業
4	株式会社シギヤ精機製作所	福山市	製造業
5	シグマ株式会社	呉市	製造業
6	中電プラント株式会社	広島市	建設業
7	株式会社 HIVEC	東広島市	製造業
8	マツダ株式会社	安芸郡府中町	製造業
9	ローツェ株式会社	福山市	製造業

※50 音順